

# 青少年体験・チャレンジ活動

## 1 中央公民館

### 子ども能楽教室

(1) ねらい

- ① 伝統文化を継承し、将来を担う国際人材を育む。
- ② 学校と連携を図ることで、地域に根付いた学びの場の充実を図る。

(2) 対象等

対象：敷島小学校 5・6年生

周知方法：学校との調整のためチラシ等は作成していない。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/11(金) 13:45~15:20	「子ども能楽教室」	体験	観世流能楽師 下平 克宏 観世流能楽師 大槻 崇充 群馬地域学研究所 手島 仁	80

観世流能楽師下平克宏氏の指導のもと、太鼓や謡い等の体験や装束の解説・演能を通して、日本の伝統文化に親しむ。

(4) 評価と反省

本庁管内を対象にした子ども能楽教室は、敷島小が4校目の開催となる。

児童に日本の伝統文化である「能」について学習してもらい、伝統芸能の継承、将来を担う国際人育成に繋いでいく事を目的にしており、日頃馴染みのない能に触れる良い機会となった。始め手島氏が能の歴史や子ども演能について解説し、その後、下平氏による太鼓、謡い等のワークショップや、能の実演等を行った。子どもたちは非常に興味を持った様子であった。



能の動き(すり足)体験



演目「土蜘蛛」の演能

## 最先端アクティビティ ARスポーツ「HADO」を体験しよう

### (1) ねらい

- ①子どもたちの好奇心の向上を図る
- ②児童、保護者及び参加者の家族同士で触れ合う機会をつくる
- ③スポーツを通して人間関係を築く力を身につける

### (2) 対象等

対象：市内小学生とその保護者

低学年（1年生から3年生まで）と高学年（4年生から6年生まで）に分け、ARスポーツ『HADO』を体験

周知方法：広報まえばし、フェイスブック、HP、本庁管内8小学校宛てにチラシをタブレット配信

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/6（土） 10:00～12:00	「最先端アクティビティARスポーツ『HADO』を体験しよう」	実習	HADO ARENA アクエル前橋 職員2名	24
2	8/6（土） 13:30～15:30	「最先端アクティビティARスポーツ『HADO』を体験しよう」	実習	HADO ARENA アクエル前橋 職員2名	22

### (4) 評価と反省

前橋市内の公民館でははじめて、夏休み中の子供たちと保護者を対象とした青少年体験・チャレンジ活動事業「ARスポーツHADOを体験しよう！」を開催することが出来た。

講師が用意した大型のモニター画面では、点数だけでなく実際にどのような攻撃をしているのか、どのようにシールドで守っているのかがよくわかった。

今回の事業は夏休みの親子の触れ合いや先進的なスポーツであるARスポーツへの関心につながるものになったと思われる。



親子で「HADO」を体験する様子



大型モニターに映った対戦の様子

## ウクレレでクリスマスを楽しもう！

### (1) ねらい

①冬休み期間の児童を対象に、ウクレレ演奏を楽しみながら学ぶ体験をすることで音楽への好奇心を向上させると共に、感性や人間関係を築く力の育成を目指す機会とする。

②同年代の児童が音楽を通じて交流を図り、仲間をつくる機会とする。

### (2) 対象等

対象：市内小学1年生から6年生までの児童とその保護者

周知方法：中央公民館報、広報まえばし、HP

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/24(土) 13:00~15:00	ウクレレでクリスマスを楽しもう！	実習	かすかわロコモコ 会長 大澤茂 協力者5名	11

前橋で製造されたウクレレを使用し、講師の指導のもと簡単な演奏コードを学んだあと最後に全員でクリスマスソングを演奏しながら歌い、音楽に親しむ。

### (4) 評価と反省

当日は欠席もあり、児童11名と保護者9名の参加であったが、講師のはからいで参加した保護者も子どもと一緒にウクレレ体験をすることができた。

ホワイトボードの資料とテキストを参考に、5名の指導者が参加者席の間に立ち、初心者でも分かりやすいようにウクレレのかまえ方から簡単なコードの弾き方を教わった。参加者は講座開始から十数分で、実際に自分が奏でるウクレレの伴奏にあわせて「かえるのうた」などを歌うことができ、とてもうれしそうな様子うかがえた。基本的なコード「C」「F」「G7」などの弾き方を教わったあと「カホン」という箱型の楽器のパーカッションのリズムにあわせて、クリスマスソングの「赤鼻のトナカイ」に挑戦し、難しいながらも、歌いながら演奏することができた。



ウクレレについての説明をしている様子



演奏の指導をしている様子

## 2 上川淵公民館

### 上川淵公民館子ども体験教室

#### (1) ねらい

- ①「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や生きる力を養うこと。
- ②心身ともに健やかに育つための学習する場を提供すること。
- ③子どもたちが仕事について考える機会とすることでキャリア教育の一環とすること

#### (2) 概 要

上川淵地区内の小学生を対象に実施。

#### (3) 内 容

##### ①夏季

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講 師 (敬称略)	人数
1	8月5日(金) 10:00～11:30	「キッズエンジニア」 タイヤ交換の体験と自動車整備士による講話	講義 実技	群馬トヨペット(株) スタッフ	8人
2	8月16日 (火) 10:00～11:30	子ども電気教室 レモン電池をつくろう	講義 実習	関東電気保安協会	13人
3	8月18日(木) 10:00～11:30	生物の世界：顕微鏡でどんなものが見える？	講義 実習	群馬県立県民健康科学大学 教授 青木 武生	10人

##### ②冬季

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講 師	人数
1	1月6日(金) 10:00～11:30	はじめてのプログラミング体験	講義 実技	ベイシア電器ドコモ ショップベイシア前 橋モール店スタッフ	児童9 保護者7 計 16

#### (4) 評価と反省

キッズエンジニアでは、タイヤ交換や実車の点検等を体験し、楽しみながら学習することができた。自動車整備士の仕事の一部を体験することで、将来の仕事について考えるきっかけに少しでもなればよいと思う。また、子どもの好奇心や視野を広げることにつながればと思う。

子ども電気教室では、電気の安全な使い方や基礎知識の学習とレモン電池を作る実験を行った。低学年では少し難しい部分もあったが、個々に講師の方が指導していただいたので、全員うまく作製することができた。電気の大切さはもちろん、実験の楽しさも感じてもらえたと思う。

生物の世界の教室では、顕微鏡を使用しての学習で、普段なかなか見ることのない顕微鏡の世界は子どもたちにとって大変興味深いもののように、顕微鏡で



の観察は興味津々の様子だった。話の内容によっては、低学年の子どもにとっては少し難しいと感じるところもあったようで、学年の設定は難しいと感じた。今回の教室をきっかけに生物の世界により興味をもってもらえればと思う。

冬季のプログラミング体験では、企業と連携することで、無料で質の高い講座を提供することができた。講義はとてもわかりやすく、また一人一人に発表の機会を与えるなど、大変工夫されており、初めての子どもでも楽しく、また真剣に取り組むことができた。今回、保護者同伴としたため、保護者も今時のプログラミングを学ぶとともに、親子のコミュニケーションの機会にもなった。



キッズエンジニア①



キッズエンジニア②



子ども電気教室①



子ども電気教室②



生物の世界①



生物の世界②



プログラミング体験①



プログラミング体験②

### 3 下川淵公民館

#### 下川淵子ども体験教室【夏休み】

##### (1) ねらい

- ①講座を通して、小学生が公民館に集う機会とすること。
- ②地域の人材を活用し、知識の地域還元を図ること。
- ③学校教育を補完する形で、地域で子どもたちの学習支援を行い、教員の負担軽減の一助とすること。

##### (2) 対象等

対象：夏の夜のお話会 未就学児及び小学生20名とその保護者

みんなで描こう！絵画教室 小学1年生～2年生10名

みんなで描こう！絵画教室 小学3年生～6年生10名

書いてみよう！読書感想文教室 小学3年生～6年生15名

やさしいプログラミング教室 小学生15名

周知方法：館内掲示・近隣小学校へのチラシ配信、近隣保育所、幼稚園へのチラシ配布

##### (3) 内容

夏の夜のお話会

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/23 (土) 19:00～20:30	夜お話会と公民館探検	鑑賞	もっちー夢空間 高校生ボランティア 2名	19

みんなで描こう！絵画教室 (小学1年生～2年生)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/30 (土) 9:00～12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実演 実習	岡本 美由貴	11

みんなで描こう！絵画教室 (小学3～6年生)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
---	-------	---------	------	--------------	----

1	7/31 (日) 9:00~12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実演 実習	岡本 美由貴	11
---	------------------------	-----------------------	----------	--------	----

#### 書いてみよう！読書感想文教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/6 (土) 10:00~11:30	みんなで宿題の読書感想文を書く「読書感想文教室」	講義 実習	清水 誠	11

#### やさしいプログラミング教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/8 (月) 10:00~12:00	プログラミングソフトを操作してゲームを作成する「プログラミング教室」	講義 実習	特定非営利活動法人 教育支援協会北関東	10
2	8/9 (火) 10:00~12:00				10

#### (4) 評価と反省

##### 夏の夜のお話会 (未就学児及び小学生とその保護者)

ちょっと不思議なお話を中心に、ミニミニ人形劇、読み聞かせ、紙芝居、リズム遊びなど、次から次にお話が繰り広げられ、子どもたちは熱心に聞き入っていた。夜の時間帯にみんなで話を聞くことは、日常とはちょっと違う感覚があり、子どもたちにとって特別な体験になったようだった。お話会のあと、懐中電灯をもって真っ暗な公民館の中を探検することも、夜ならではの体験となった。高校生ボランティア2名のサポートにより、安全に実施することができたのは良かった。

##### みんなで描こう！絵画教室 (小学1年生～2年生)

コロナに対する警戒度が2で、新型コロナウイルス感染症の新規患者数が増えてきている状況の中ではあったが、感染防止対策を講じながら実施した。

子どもたちは、熱心に集中して取り組むことができた。わからないところを講師にききながら、順調に描くことが出来ていたようだった。家庭や学校とは違う環境で集中する機会が持てて良かったと感じた。

##### みんなで描こう！絵画教室 (小学3～6年生)

子どもたちは、熱心に集中して取り組むことができた。講師がアドバイスをしてまわっていたので、順調に描くことが出来ていたようだった。早く終わった子もいたが、それぞれきちんと待っていることができ、落ち着いて過ごせていた。細部までこだわって描いている子は、時間中に描き終わることが出来なかった。残りは家で仕上げてもらうこととなった。家庭や学校とは違う環境のなかで、集中して絵を描く良い体験となったようだった。

### 書いてみよう！読書感想文教室

昨年度、同教室に参加し、今年度も参加した子が7人いた。昨年度は、講師と協力者3名での指導だったが、今年度は、講師1名での指導となった。しかし、講師が熱心に指導してくれたこともあり、子どもたちは、集中して取り組むことができた。積極的に講師とコミュニケーションをとる様子も多くみられた。

### やさしいプログラミング教室（2日間連続）

この講座は、2日間の連続講座として開催した。子どもたちは、分からないところを講師にききながら、熱心に取り組むことができた。やったことのある子は、ちょっと高度な使い方もできていて、プロジェクターにより、スクリーンをとおしてやり方を発表し、子ども達の間で情報共有することが出来た。

途中での保存がうまくいかず、データが戻ってしまった子もいたが、粘り強く、もう一度取り組むことができ、全員が自分のゲームをつくることができた。

プレゼンテーションタイムで、各自、出来上がったゲームをプロジェクターでスクリーンに映し出し、満足した様子で説明している姿が印象的だった。



夏の夜のお話会の様子



絵画教室（1～2年生）の様子



絵画教室（3～6年生）の様子



読書感想文教室の様子





やさしいプログラミング教室の様子

## 下川淵子ども体験教室 みんなで社会科見学 ふわっふわなどら焼きの秘密！ 「なか又パワーモール前橋みなみ店」見学

### (1) ねらい

- ①地域にある施設を見学し、直接話を聞く機会とすること。
- ②地域を知ることにより地元への愛着を持つこと。
- ③見学を通して職業について考えるきっかけとすること。

### (2) 対象等

対象：小学生と保護者 8組16名

周知方法：館報掲載、館内掲示、小学校へのチラシ配信

### (3) 内容

ふわっふわなどら焼きの秘密！「なか又パワーモール前橋みなみ店」見学

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/19（土） 10:00～10:40	なか又パワーモール前橋みなみ店の社会科見学	見学	和む菓子 なか又パワーモール前橋みなみ店スタッフ	9組 19名

### (4) 評価と反省

地域にある施設を見学し、直接話を聞く機会をつくることで、地域を知り、愛着を持つきっかけとしたり、職業について考えるきっかけとなるよう、「なか又パワーモール前橋みなみ店」の見学を実施した。今回は親子での参加と現地集合、現地解散での開催としたが、スムーズに実施できた。

見学後、質疑応答を行った際、様々な質問があったが、講師には丁寧に答えてもらい、参加者は有意義な時間をすごせた様子だった。



「社会科見学」の様子

## 下川淵子ども体験教室

### 高校生ボランティアによる「クリスマスのお話会」

(1) 高校生対象部分のねらい

- ① 高校生のボランティア体験の機会とすること。
- ② 高校生が読み聞かせの体験をとおして豊かな感性、想像力及び協調性を養うこと。
- ③ 読み聞かせのやり方やコツを知る機会とすること。
- ④ 高校生が公民館に集う機会とすること。
- ⑤ 地域の人材を活用し、知識の還元を図ること。

(2) お話会参加者についてのねらい

- ① 読み聞かせを聞く体験を通して、集中力や共感力を高め、豊かな感性、想像力を養うこと。
- ② 子どもが公民館に集う機会とすること。
- ③ ボランティアについて考える機会とすること。

(3) 高校生対象部分に係る対象等

対象：高校生 5 名

周知方法：館内掲示・前橋市高校生学習室掲示、近隣高校へのチラシ配布

(4) お話会参加者に係る対象等

対象：小学生以下とその家族 40 名

周知方法：館報掲載、館内掲示、近隣小学校へのチラシ配信、近隣幼稚園・保育所へのチラシ配布

(5) 内容

高校生ボランティアによる「クリスマスのお話会」高校生対象部分

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/4 (日) 13:00~14:30	準備日 絵本の読み聞かせによるお話会を講師指導のもと実施する	講習 実習	もっちー夢空間	3

2	12/10 (土) 13:00~14:30	準備日 絵本の読み聞かせによるお話を講師指導のもと実施する	実習	もっちー夢空間	3
3	12/24 (土) 9:30~11:45	お話し会 絵本の読み聞かせによるお話を講師指導のもと実施する	実演	もっちー夢空間	5

高校生ボランティアによる「クリスマスのお話し会」お話し会参加者

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/24 (土) 10:30~11:30	高校生ボランティアによる「クリスマスのお話し会」プレゼント交換会	鑑賞	もっちー夢空間 高校生ボランティア 5人	19

(6) 評価と反省

高校生対象部分

高校生がボランティア体験をする機会として、絵本の読み聞かせによるお話し会を講師指導のもと実施した。

準備日を2回設け、講師から読み聞かせに係る講義と実技指導を受けた。

自分が楽しく読むことが大前提だが、テクニックとして、入場・退場の仕方、絵本の持ち方・めくり方、絵をしっかりと見せること、会話の部分は会話と分かるよう読むこと、ゆっくり読むこと等、講師からそれぞれアドバイスを受け、練習を行った。

講師からアドバイスを受けた後の高校生は、みな見違えるほど読み方が変わり、吸収力の素晴らしさを感じた。

お話し会当日、高校生は一人ずつ前に出て、緊張しながらもしっかりとよむことができとても頼もしく感じた。また、途中の手遊びも全員で堂々で行うことが出来、参加した子どもたちも楽しそうにしていた。

高校生は、会場作り、受付、読み聞かせ、プレゼント交換会、片付け等を全員が協力し積極的に行うことが出来、とても立派だった。

お話し会参加者

お話し会に参加した子どもたちは、高校生の読み聞かせを熱心にきくことが出来た。

クリスマスのお話、冬のお話と次から次に繰り広げられるお話や途中の手遊び、講師が腹話術で盛り上げながら進行等、お話し会は、とてもスムーズで楽しいものとなった。

お話し会の後は、高校生の運営によるプレゼント交換会で、クリスマス気分を楽しんだ。

年齢の近い高校生によるお話会ということで、子どもたちも高校生も楽しい時間をすごせたようで良い交流になったようだ。



準備日での練習の様子



お話会当日の様子

### 「前橋南高校クリスマスコンサート」

#### (1) ねらい

- ① 前橋南高校生徒の主体性と自主性を尊重したイベントを開催することにより、公民館活動や地域貢献に対する関心や参加意欲を高める。
- ② 地域にある高校の生徒の演奏会を通じて、子どもから年配の方までが公民館に集まり、楽しむことで地域づくりの一助とする。

#### (2) 対象等 (出演者) 前橋南高校生、(観客) 地区住民等

周知方法：館報掲載、回覧、チラシ、ホームページ

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/25 (日) 1回目 13:30～ 2回目 14:45～	クリスマスコンサート	企画 演奏	前橋南高校 吹奏楽部 26名 顧問 1名 副顧問 2名	観客 86

#### (4) 評価と反省

高校生のチャレンジ活動として、企画、選曲、パンフレット作成、会場準備、司会進行など高校生の自主性に任せて実施した。コロナ禍の中、公演を2回に分けるなど工夫をしながら行った。自主ループ連協本部役員にも運営の支援をいただいた。

色々の活動が制限される中、十分対策を取りながらも対面でのコンサートを行うことができ、地域の方からも喜んでいただけて高校生たちも嬉しく感じていた。今後も冬のコンサートに限らず、機会をとらえて前橋南高校生と地域の交流活動を進めていきたい。



高校生の司会進行の様子



高校生が作成したプログラムと  
観客への手書きのメッセージカード

## 下川淵子ども体験教室 春の「和菓子づくり体験」

### (1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供すること。
- ②次代を担う子どもたちの好奇心や創作心・生きる力を養うこと。
- ③講座をとおして小学生が公民館に集う機会とすること。
- ④購入するものと思われがちな和菓子を自分で作る体験をとおしてチャレンジ精神を養うこと。

### (2) 対象等 小学生とその保護者 4組8名を2回

周知方法：館報掲載、館内掲示、近隣小学校にチラシ配信

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/4 (土) 9:00~10:30	和菓子作り メニュー「フルーツ大福」	実習	笛木 京子	4組 9名
2	3/4 (土) 10:30~12:00				4組 8名

### (4) 評価と反省

春の「和菓子作り体験」として、普段あまり家ではやらない内容だったこともあり、出来上がったフルーツ大福を嬉しそうに容器に詰めている様子が印象的だった。また、違う和菓子づくりをやってみたいという声もあった。

簡単な手順で本格的な和菓子を作ることが出来、参加した子どもたちの自信につながったようで、今後の生活に生きる内容となったと思う。

今回の和菓子づくり体験をとおし、「自分でやってみたい」という気持ちを持ってもらえたら良いと思った。





講師の実演を見る様子



真剣に取り組む様子

## 4 芳賀公民館

### 親子で新じゃが掘り体験

#### (1) ねらい

- ①家庭ではなかなかできない屋外での収穫体験を通し、地域に親しみを持ち自然に感謝する心を養う。
- ②共通の体験を通じて、親子の交流や子ども達の新たな仲間づくりの場を作る。
- ③自ら収穫したじゃがいもを、自ら調理することで、健全な食生活を行う能力を身につける。

#### (2) 対象等

対象：市内在住の小学生と保護者

産直「味菜」のじゃがいも畑をお借りした収穫体験を赤城山ろく里山学校事業として実施。

周知方法：チラシ配布、公民館報、給食だより（北部共同調理場）に掲載

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/25（土） 8：00～9：00	じゃがいもの収穫体験	体験	農事組合法人 味菜	90

#### (4) 評価と反省

当初6月25日（土）10：00～10：30（1部）、10：30～11：00（2部）の開催予定であったが、当日の天気予報が高温になる予報であり、熱中症の危険性が非常に高いことから、産直味菜と相談して検討した結果、開催日は変更せず時間を8：00～9：00に変更して涼しい時間帯で開催することになった。

今回は、熱中症が懸念されることから、涼しい時間帯に変更、テント設置、熱中症予防グッズの用意等の熱中症予防対策を講じての開催となった。

新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、開催時間中のお好みの時間を選んで参加していただき、参加者の分散を図って密接を回避して開催した。受付時にマスクの着用と手指消毒を呼びかけ、検温、健康状態の確認をするなど感染予防対策を講じた。

講師からは、作付けしてある2種類のじゃがいも（男爵、キタアカリ）についての特色や調理方法の説明、日が当たってしまい緑色になっている物は有害であるため持ち帰らないようにすること、掘りホークを使用する場合は、先が尖っていて危険であるため十分注意すること等を説明いただいた。

今年はじゃがいもの成長がとても良く、掘り出してみると大きな実がゴロゴロでてきて豊作だったため、参加者はとても喜んでいました。また、収穫したじゃがいもを家庭に持ち帰って、親子で調理していただくように「じゃがいも料理レシピ」（芳賀地区食生活改善推進員のおすすめ）を参加者へ配付し食育推進を図った。

あいのやまの湯北駐車場で受付（参加費の支払い、ビニール袋受け取り）して、畑まで徒歩で移動としたが、過去に駐車場が分かりづらいとの意見があったことから、案内表示を分かりやすくしたり、駐車場の位置情報をメールしたり工夫した。

例年、梅雨の季節に開催しており、雨の心配をしながらの開催であったが、近年は梅雨時期でも異例の猛暑になることがあることから、来年度以降も熱中症予防対策を講じながら開催したい。

赤城山ろく里山学校の一環でもあるため、アンケートに「新じゃが掘り体験をして、前橋市には良い所があると思いませんか。」の質問を入れたが、全ての参加者が「とても思った」と回答しており、ねらいに対する一定の成果があったと思われる。



当日は収穫日和



沢山じゃがいもが獲れました

## 夏休みチャレンジ教室(絵画教室)

### (1) ねらい

- ①夏休み中に学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。

### (2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/25(月) 9:30~11:30	絵画教室① 絵画の宿題を仕上げよう!!	実習	小鮒 祐臣	17人
2	7/26(火) 9:30~11:30	絵画教室② 絵画の宿題を仕上げよう!!			14人

### (4) 評価と反省

毎年開催している絵画の宿題応援教室で、たくさんの小学生が参加してくれた。学習時間2時間と限られた時間の教室であるため、予め下書きをしてくるよう申込時にご案内し、色塗りから始めて時間内に宿題を仕上げることが目標にした。

先生から焦らずに丁寧に描きましょうと説明があったが、下書きから始める子は周りの子に追いつこうと集中して取り組み、時間内に色塗りを仕上げた子もいた。時間になっても仕上がらず12時頃まで頑張って仕上げた子もいた。

先生から画用紙に元々の白い所を残さないで、何か色を塗る事を説明されると、何色かわからないと困っている子が多くいたが、先生からアドバイスをもらいながらパレットに絵の具を出して色塗りをしていた。

家で描くと集中できず、なかなか進まないのに、こうして参加してみると半日で仕上げることができてありがたいと保護者の方から好評だった。定番化しており人気がある教室なので、次年度も開催したい。



先生から色塗りのアドバイス



ホールで距離を開けて開催しました

## 夏休みチャレンジ教室(図工教室)

### (1) ねらい

- ①夏休み中に学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。

### (2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/2(火) 9:30~11:30	図工教室 のこぎりや金づちなどの 工具を使ってみよう。 木工の筆箱づくりにチャ レンジ!! ワンポイントの絵を入れて みよう♪	実習	星野家具製作 星野 弘	8

### (4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人と人との間隔をとることができるホールを会場に選定し密を避けるようにし、換気を行いながら開催した。受付の際には非接触型体温計で検温し健康状態申告書の提出を求めるなど、コロナ対策を講じて開催した。

教室が始まると、普段使ったことのない電動ドリル、ノコギリ、金づち等の工具に戸惑いながらも、楽しそうに作業に取り組んでいた。アンケートでは「筆箱づくりと鉛筆を作れてうれしかった。」「またやりたいです。」等の意見があり大変好評であったため、次年度も開催したい。

また、厚生労働省ものづくりマイスターの事業に絡めて実施できたため、アシスタントが充実していたこともあり、高度な技術を要する作業も親切丁寧なサポートがあり、低学年でも楽しく活動でき作品の完成度も高かった。



ノコギリで木材を切る様子



金づちで釘打ちする様子

## 夏休みチャレンジ教室(親子でプログラミング教室)

### (1) ねらい

- ①夏休み中に学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。
- ③プログラミング体験を通し、親子の絆を深めるとともに、想像力、思考力の向上を図る。

### (2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生と保護者

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/6(土) 14:05~15:15	親子でプログラミング教室 タブレットを使ったプログラミングでembot(エムボット)を動かしてみよう♪ 親子で一緒に参加してください!	実習	ドコモショップペイシア前橋モール店スタッフ	6

### (4) 評価と反省

教室開催の際は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、人と人との間隔をとることができるホールを会場に選定して密を避けるようにし、換気を行いながら開催した。受付の際には非接触型体温計で検温し健康状態申告書の提出を求めるなど、コロナ対策を講じた。

教室が始まると、embotプログラミング教室(体験版)のテキストの映像をプロジェクターで映写しながら、プログラミングについて身近なものを例にあげながら分かりやすく説明があった。

教室で使用したタブレットとembotは講師に用意していただいたものを使用し、タブレット内のアプリからプログラミングをして、手を動かしたり、ライトを着けたり、音を鳴らしたり、自由にembotを動かして楽しんでいった。アンケートでは「初めてプログラミングをやってみて楽しかった。」「プログラミングに興味を持ちました。」等の意見があり大変好評であった。

楽しくプログラミングに取り組んでいただき、親子の絆を深めていただきたく、保護者が比較的参加しやすいよう開催日を土曜日に設定したが、参加者が少なかったことが残念であった。新型コロナウイルス感染症の感染者が急増していることが影響していると思われる。





タブレットでプログラミングをする様子



embotがうごいた！

### 冬休みチャレンジ教室(書初め教室)

#### (1) ねらい

- ①冬休みを利用して、学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②自主学習グループ団体に講師を依頼することで、地域の世代間交流を図る。

#### (2) 対象等

対象：市内在住の小学3年生～6年生

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/26(月) 10:00～12:00	書初め教室	実習	毛筆愛好会 4名	19人

#### (4) 評価と反省

自主学習グループの毛筆愛好会に講師依頼をし、冬休みの宿題の書初めに取り組んだ。

講師の皆さんから見ると孫世代の子どもであるが、地域の子どもたちと接することができ、年に一度とは言えとても良い機会になっている。書初め初心者の3年生は、太筆の使い方、墨の付け方、姿勢等わからないことばかりで戸惑っていたが、墨で手を真っ黒にしながらも書初めに取り組み、講師のアドバイスで少しずつ上達していく様子が見られた。

また、教室で取り組んだ書道作品を公民館に展示することを事前に伝えてあったため、他人に作品を観られることを意識して真剣に取り組めたと思われる。

前年の書初め教室の申込方法について、市ホームページの申込フォームから受付したところ、申込者には自動メールを送付しているが、メールの内容が

分かりづらかったようで、確認の問い合わせをいただいていたことが課題であった。そのため、今回は自動メールの他に個別にメールを送る対応を行った。



毛筆愛好会講師による指導



書道展の様子

## 5 桂萱公民館

### インリーダー・育成指導者講習会

(1) ねらい

#### ①インリーダー講習会

今年度新たに子ども会のリーダーとして期待される小学生等を対象に、「子ども会とは」「リーダーの心構え」「集会の企画や運営」等を学習し、子どもが主体となって子ども会を運営できるインリーダーを養成の一助とする。

#### ②育成指導者（初級指導者）講習会

子どもを指導・援助する育成者の指導者講習（初級指導者認定講習）を開催し指導者としての基本的な知識や技術の習得を図る。

(2) 対象等

桂萱地区内の子ども会に所属している子どもたちや育成会の保護者を対象

参加者：インリーダー講習 14人・育成指導者講習 5人

(3) 内容 開催日：7月17日（日） 午前9時～午後3時

概 要			
時 間	インリーダー講習会（子ども）	時間	育成会指導者講習（大人）
9：00～	■受付開始		
9：30～	■開会式（内容説明等）		
9：40～10：10	<b>■講習 【ホール】</b> ・KYT 講習（危険予知訓練トレーニング） 講師 市子連役員、桂子連役員	9：40～10：30	<b>■講習Ⅰ 【会議室】</b> 「食中毒予防について」 講師 前橋市保健所 衛生検査課職員
10：15～11：00	<b>■調理実習 【調理実習室】</b> ・カレー作り		<b>■講習Ⅱ 【会議室】</b> ・KYT 講習（危険予知訓練ト

11:10~11:40	■実技講習 【ホール】 ・すぐに役立つレクリエーション 講師 市子連役員、桂子連役員	10:40~11:40	レーニング) 講師 市子連役員、桂子連役員
11:50~12:40	■昼食・交流会 【会議室・ホール・公民館敷地内等】 ※お昼は、調理実習で作成したカレーになります。		
12:45~14:40	■実習 ウォークラリー 桂萱公民館出発— 徒歩 —上毛電鉄(上泉駅:13:01発)—電車—(中央前橋駅:13:08着) ※ウォークラリー CP1~CP5 (☆途中 飲み物を用意します) →全チームが桂萱公民館着		
14:50~15:00	■閉会式 子ども会インリーダー講習会 修了証・参加証の交付 ※育成指導者講習修了証については前橋市青少年課より届き交付します。		

※講習Ⅰ「食中毒予防について」

夏場に起こりやすい食中毒について、ノロウイルスやカンピロバクターなどの食中毒原因物質の特徴について説明を受けるとともに、過去の食中毒事例における不適切な食品の取り扱いなどを取り上げて食中毒について学びます。

(4) 評価と反省

インリーダー講習会は、毎年参加してくれる子どもも多く高学年が低学年の面倒をみながら講習会へ参加してくれたため、参加者みんなが一日を通して講師の話真剣に聞きとっており学習態度はとても良好でした。

今回の育成指導者講習会は、まえばし出前講座を活用した夏場に気をつけた「食中毒予防について」という題で衛生検査課職員による講座を行い受講者から率先して質問が出るなど講評であり、また KYT 講習など子どもと大人のそれぞれの講座やウォークラリーを通じてコロナ禍という状況であるがこれからの子ども会活動に必要な基礎を学んだ充実した講習会となりました。

子どもたちには、インリーダー講習を通して、自分たちが主体となって子ども会を運営していくための知識や技術を学び、これから積極的に子ども会のリーダーとして活躍してもらいたい。

大人たちには、育成指導者講習を通して指導者能力の向上を図り、その能力を日頃の育成会活動において発揮してもらいたい。

今後は、参加者のニーズに応じて内容の充実を図り、指導者養成、リーダー養成に努めていきたい。

●インリーダー講習



KYT講習：危機予知訓練トレーニング



すぐに役立つレクリエーション



調理実習



出来上がったカレーライス

●育成指導者講習会



講習「食中毒予防について」



KYT講習：危機予知訓練トレーニング

●実習 ウォークラリー



桂萱公民館出発



上電で中央前橋駅へ移動



上電中央前橋駅からスタート



ウォークラリーコース略図

### 桂萱サマーチャレンジスクール

(1) ねらい

- ①夏休みの間に、子ども達が様々な体験を通して、主体的に学ぶ機会とする。
- ②共同で学習や作業することで社会性を身につける。
- ③学校や学年を超えた交流や仲間づくりを図る。
- ④講師に自主学習グループの会員等を活用し、子ども達と地域の大人たちとの交流を図る。

(2) 対象等

対象：主に桂萱地区に在住・在学の小学1～6年生

周知方法：チラシ配布（地区内小学校児童）、ホームページ、公民館報

受付：ホームページのフォーム、窓口、電話

延べ参加者数：237人

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/21(木) ① 9:30～11:30 ② 13:00～15:00	「わくわくクッキング！」 ～ドッグサンドを作ってみよう！～	講義 実習	桂萱地区食生活改善 推進委員会	①11 ②12



2	7/22 (金) ① 9:30～10:00 ②10:30～11:30	「夏の書道教室」 ～「とめ」「はね」「はらい」をマスターしよう～	講義 実習	桂萱学習グループ 式部の会 高校生2名	①27 ②22
3	7/25 (月) 7/26 (火) 各日9:00～11:00	「夏の絵画教室」 ～水彩画やポスターを描いてみよう～ 1日目 (7/25) 下絵 2日目 (7/26) 色塗り	講義 実習	桂萱学習グループ 桂の会 前橋東高校美術部	①36 ②38
4	7/26 (火) 14:00～16:00	「サイエンス教室」 ～色が変わる?!水の不思議を体験しよう～	講義 実験	NPO教育支援協会 北関東 桂萱中学校科学部	15
5	7/27 (水) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00	「陶芸に挑戦！」 ～オリジナルの器(うつわ)を作ろう!～	実習	桂萱学習グループ 楽陶クラブ	①18 ②20
6	7/29 (金) 9:30～11:30	「七宝焼に挑戦！」 ～キーホルダーを作ろう!～	実習	桂萱学習グループ 桂萱七宝クラブ 中学生1名	19
7	8/2 (火) 9:30～11:40 (途中10分休憩)	「はじめてのプログラミング」 ～絵が動くグリーンディングカードを作ってみよう!～	講義 実習	NPO教育支援協会 北関東 高校生・大学生他1名	22
8	7/23・30 8/6・20・27 (土) 各日9:00～12:00	「囲碁・将棋教室」 ～夏休みに囲碁・将棋を覚えて対局しよう～	実習	桂萱学習グループ 桂萱囲碁将棋クラブ 前橋高校将棋部	延べ 33

#### (4) 評価と反省

今年度も「囲碁・将棋」以外の申込方法は、ホームページのフォームを利用し、定員を上回る申し込みがあった講座は抽選を行った。受講の可否は紙ベースで主に学校経由で連絡した。昨年、複雑な対応に苦慮したメールではなく、紙による連絡を採用したが、今回はフォームへの入力誤りが多く、情報の修正に時間を要した。そのため、受付や連絡方法は再度検討を要する。

多くの講座でボランティアとして中高生や大学生、地域住民の協力があり、身近なお兄さんやお姉さんなどとしての参加で、受講生にとってより学習しやすい環境が生まれた。コロナ禍で開催を見合わせていた「クッキング」や「囲碁将棋」は、感染防止対策を十分に行い3年ぶりに開催することができた。どの講座でも、受講生がキラキラした目で学習に取り組む様子が印象的だった。普段、学校ではなかなか学べない専門的な内容に、受講生はとても満足した様子だった。迎えに来た保護者との会話からも、また参加したいとの感想が多く聞かれた。



「料理」 ウィンナーに切れ目を入れます



「書道」 実際に取り組んでいる様子



「絵画」 色塗りをしている様子



「科学」 何色に変化するかな？



「陶芸」 講師の説明を聞く様子



「七宝焼」 出来上がったキーホルダー



「プログラミング」 応用編に取り組む様子



「囲碁将棋」 将棋の対戦の様子

## 桂萱オータムチャレンジ講座(赤城山ろく里山学校)

### (1) ねらい

- ①屋外での収穫体験を通じて自然に親しみ、親子の絆を深めるとともに、食への興味や関心を高める。
- ②コロナ禍にあり屋内で過ごすことが多い子どもたちの外出の機会とする。
- ③地元の農産物生産者や他の参加者と交流を図ることにより、地域理解を深める。

### (2) 対象等

対象：主に桂萱地区在住・在学の小中学生とその保護者 9組

周知方法：公民館報、タブレット配信（地区内小中学校）、ホームページ

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/16(日) 10:00~11:00	さつまいもほり体験	実習	協力：産直「味菜」	27

### (4) 評価と反省

「味菜」の協力と降雨がなかったことが幸いして、畑の一部も駐車場として使用できた。受付で、勢多農林高校の生徒が学習に使用しているさつまいもレシピと本市保育所担当栄養士考案のさつまいもレシピを配布したところ、「作ってみたい」と「さつまいもほり」を盛り上げる明るい反応がみられた。大きなさつまいもが収穫できると歓声が上がリ、親子や子ども同士で喜びを分かち合う姿が見られた。子ども達は、バッタやトカゲなどの生き物に心を奪われながら、土いじりや収穫を楽しんでいる様子だった。夏期の除草作業が十分ではなかったところは、収穫量がやや少なかったため、不公平に感じ、アンケートに改善策を書いて提案してくれた参加者もいた。もしもの時用にさつまいも畑の一部を掘らずに残しておくなど、次回の検討材料としたい。



マルチを協力してはがします



たくさんおいもができました

## 桂萱ウインターチャレンジ講座

### (1) ねらい

- ①外国語を学ぶことで文化の違いに触れ、季節の行事をより楽しむヒントを得る。
- ②学校や学年を超えた交流や仲間づくりの機会とする。
- ③講師に自主学習グループの会員等を活用し、子ども達と地域の大人との交流を図る。

(2) 対象等

対象：主に桂萱地区在住または在学の小中学生 20名

周知方法：タブレット配信（地区内小学校）、チラシ、ホームページ

受付：窓口、電話

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/10（土） 13:30～15:00	「フランスの文化と英語」 ～フランス語や英語を学んでクリスマスを楽しもう～	講義 実習	桂萱学習グループ 桂萱フランス語クラブ	12

(4) 評価と反省

小中学校経由のタブレット配信によりチラシを配付したが、定員よりも申込数が少なかったため、再度、紙ベースでチラシ配付を行ったところ、申込数が増えた。学習グループに講師を依頼することで、クラブ活動で習得したことを活かす機会が提供できたと思う。フランス語よりも一般的になじみのある英語を取り入れたことでフランス語の学習がスムーズになり、ゲームやカード制作を通じて言語と文化に親しむことができた。



講師の先生による説明の様子



体を動かしながら学びます

## 6 東公民館

### 青少年体験・チャレンジ活動「インリーダー講習会」

(1) ねらい

小学校5、6年生を対象に野外での共同生活を通じて、団体活動を経験するとともに、子ども会リーダーとしての資質の向上を図ることを目指しま



す。

(2) 対象等

対象：東地区内の子ども会 小学生5年生、6年生

周知方法：子ども会育成会を通じてチラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/9(土) 8:30～9:05 9:10～12:00	インリーダー講習会 「KYT講習会」 「ワックスボール (キャンドル作り)」	講義 実習	市子連 岡本、真下、浅原先生  東地区子育連	59

(4) 評価と反省

新型コロナウイルスの影響により、各種大会や事業が中止するなか、3年ぶりのインリーダー講習会を開催しました。例年カレー作りを行い、子どもたちの協調性や達成感を感じさせますが、飲食は控えて、ワックスボールづくりを実施することが決まりました。

KYT講習会で火の取り扱い方など、市子連の先生が模造紙に書いたイラストで、丁寧に説明をし、子どもたちも理解できた様子でした。最初、子どもたちも火の扱い方など、怖々でしたが、最後は慣れて手際よく作れました。初めての試みで、ろうそくの始末など考慮する点もありますが、反省点も含めて熱中症対策など来年度の実施に向けていきたいと思えます。



KYT講習会の様子



ワックスボールづくりの様子

## 青少年夏休みチャレンジ教室「寺子屋スロー数学」

(1) ねらい

①小学校5、6年生に向けて中学、高校で習う分野を分かりやすく教え、小学生では体験出来ない数字の世界を紹介することで、算数好きな子供達になお一層の興味、向上心を持たせる。



②ご家族での参加なので、保護者の方に子供達の探求心、追究心を一緒に感じてもらう。また、子供達の粘り強い心の成長を養い、今後の学習の一助とする。

(2) 対象等

対象：東地区内の小学生5年生、6年生とその保護者

周知方法：公民館報、市ホームページ、学校へのタブレット配信で募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/29(金) 10:00~11:30	寺子屋スロー数学 「図形数の世界へようこそ」	講義 実習	地域指導者 群馬高専 特命教授 斎藤 斉	12

(4) 評価と反省

先生が初めから繰り返し話していたことは、「出来ないことを恥じないこと。」「出来なくても分からなくても、数学の授業等に参加して欲しい。」「出来ないと嫌いになる。とても悲しい事。好きになって欲しい。」

最初、みんな恥ずかしがっていたが、途中から答えを大きな声で言い始めた。間違えても恥ずかしくなく答えられる雰囲気になり、最後はみんなが集まって、昔の教科書や数学に関する本を見ていました。

勉強の場でなく、学習の場を作る。来年度はダメもとで中学生にも参加募集をかけてみようと思いました。



講座の様子



講座の様子

## 夏休み青少年チャレンジ教室

(1) ねらい

①小学生児童を対象として、地元学生の協力のもと夏休み中の課題学習の場を提供し、苦手課題の克服の仕方を習い、自らの感性を養う。

②教室を通して学校、学年そして世代間の枠を超えた協調と礼儀を養うことを目的とする。

③今回の講座「夏休みのドリル・宿題を仕上げよう」については、群馬医療福祉大の学生企画によるもので、講師役の学生達も、企画力、指導力等、学ぶことが多く、ボランティアを通じて地域子供達との世代間交流も深める。

(2) 対象等

対象：東地区内の小学生児童を対象とする。

周知方法：公民館報、市ホームページ、学校へのタブレット配信で募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/1(月) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「絵画の部」	実習	群馬医療福祉大学の 学生 5名	18
2	8/4(木) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「絵画の部」	実習	群馬医療福祉大学の 学生 3名	17
3	8/9(火) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「読書感想文」 1~3学年対象	実習	群馬医療福祉大学の 学生 5名	8
4	8/12(金) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「読書感想文」 4~6学年対象	実習	群馬医療福祉大学の 学生 5名	8

(4) 評価と反省

初めに講師の自己紹介をしてもらった。ただ、名前を言うだけでなく、「好きなお菓子はコアラのマーチです。」など、子どもが打ち解けやすいように挨拶するので、子どもたちからも「私も好き。」と返してくれたりと、絵画だけでなく挨拶の仕方まで勉強になりました。

絵画の部では、下書きを済ませてくる子や、クレヨンで下書きなしで描く子など、十人十色でした。低学年ほど、早く終わりになり、先生達はその後、お話をしたり、一緒に片付けをしたりして、一生懸命に作品を描いている子の邪魔をしないようにしました。保護者からも「うちでは全然はかどらなくて助かります。」と感謝の言葉をいただいた。時間配分や、宿題を持って来るように来年度は考えたいと思います。

また、読書感想文は、絵画の時と違って、学習時間が2時間半では足りない程集中していました。時間になっても書いていて、保護者が迎えに来ても帰らない子もいました。逆に学習する姿や、講師の学生とのやり取りを見ていて、とても感謝されました。コロナの関係で欠席者も多かったのですが、不安との戦いでしたが、実施して良かったと思います。



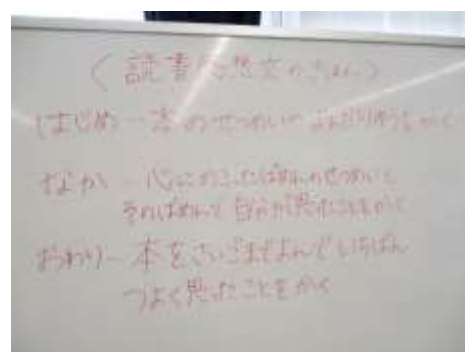
絵画教室の様子



絵画教室の様子



絵画教室の様子



絵画教室の様子



読書感想文教室の様子



注意事項

## 青少年健全育成会事業 親子手作り教室「しめ縄づくり」

### (1) ねらい

- ①昔からの伝統を受け継ぎ、季節を重んじた「しめ縄づくり」を通して、日本古来の風習を学ぶ。
- ②しめ縄づくりを通して親子の絆づくり、他の子との連携や協調性を学ぶ。

### (2) 対象等

対象：東地区内の子ども及び保護者（子ども会）  
 周知方法：子ども会育成会を通じてチラシ配付

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/10(土) 9:00~11:30	親子手作り教室 「しめ縄づくり」	講義 実習	地域指導者 稲葉 武 東地区子育て連本部役員	82

### (4) 評価と反省

130名の申し込みがあったが、コロナでキャンセルが相次いだ。また、子育て連の本部役員もコロナの陽性者や、濃厚接触者が相次ぎ、少人数の対応だったが、協力し合った結果、無事に終わることが出来た。また、共愛のインターンシップの子がいてくれたので本当に助かった。

9時からの開始だったが、早い子は9時50分に終わり、終わり次第、流れ解散とすることにした。作りたい子は何本かしめ縄を作っていた。

講師がしめ縄づくりをしやすいように、しめ縄を何本も用意して下さり、とても子どもたちは喜んでいて、講師も高齢なので、子育て連の役員から後継者でこの伝統ある行事を守って欲しいと話していた。

駐車場が狭いので、どうなることか心配していたが、自転車や送迎で混まずに済んだ。この日は快晴で風もなく、外で実施することが出来て本当に良かったと思った。来年も実施できればと思う。



しめ縄づくりの様子(中央の男性は講師)

## 7 元総社公民館

### プレイルーム元総社

#### (1) ねらい

文化的な活動や工作を通して、

- ①子どもの豊かな心を育む。
- ②学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。
- ③地域交流の場を提供し、地域の絆を深める。

## (2) 対象等

元総社地区ボランティア連絡会の協力のもと実施。各回全て、年長の幼児から小学4年生までの児童を対象とし、保育所や小学校へのチラシやタブレット配付、公民館報を通して各回参加者を募集。

延べ参加者数：116名

## (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	6/25 (土) 10:00~11:30	『こども電気教室 (レモン電池)』	講義 実習	講師：山川 治美 (関東電気保安協会)  元総社地区ボランティア連絡会	17
2	7/29 (金) 10:00~11:30	『生演奏で歌って 動いて健やか教室』	鑑賞 実習	講師：関口 知子 宇多 隆博 猪熊 美菜子 (職員講師による出前講座)  元総社地区ボランティア連絡会	22
3	11/5 (土) 10:00~11:30	『マジックショーと マジック教室』	鑑賞 実習	講師：ワンダー吉井 (市民講師による出前講座)  元総社地区ボランティア連絡会	30
4	12/24 (土) 10:00~11:30	『けん玉教室』	鑑賞 実習	講師：山崎 隆裕 (職員講師による出前講座)  元総社地区ボランティア連絡会	26
5	3/4 (土) 10:00~11:30	『～福を呼ぶ～ フクロウの羽の お守りづくり教室』	実習	講師：川島 志保 (あかぎふくろう一家)  元総社地区ボランティア連絡会	21

## (4) 評価と反省

元総社地区ボランティア連絡会の協力により、幼児から小学4年生までの児童を対象とする地区行事として長年定着している。参加した子ども達は講座を通して、学年や学校区を超えて交流し、新しい交友関係を築くことができている。また、元総社地区ボランティア連絡会の会員が、子ども達のサポーターとして一緒に講座へ参加することで、地元の世代間交流の場ともなっている。

対象者が幼児から児童ということを考慮し、講座内容や難易度など講師にも



工夫していただいたおかげで、アンケート結果から各回とも満足度の高い講座になったのではないかと感じる。

来年度も、子ども達のニーズに応えつつ新たな内容を取り入れ、マンネリ化しない講座を企画していきたい。



レモン以外でも電気が付くか実験  
(電気教室)



音楽に合わせてレクリエーション  
(生演奏で歌って動いて健やか教室)



マジックに興味津々な子どもたち  
(マジック教室)



上手くお皿に乗せられるかな？  
(けん玉教室)

## 元総社少年教室(おもしろサイエンス)

(1) ねらい

- ①体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。
- ②学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。

(2) 対象等

元総社地区在住の小学生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/26(火) 10:00~12:00	おもしろサイエンス ～キラキラオイルボ トルを作ろう～	実験	NPO 教育支援協会北関東	13

#### (4) 評価と反省

講師の方が子どもたちに、二酸化炭素についての様々な面を学ばせてから実験に入り、終わる時も地球温暖化などの環境問題をみんなで考えさせることを取り入れていたことは大変良かったことだと思う。環境問題は子どもたちも学校で習うようで、講師の質問に良く答えることができていた。また、観察用に作ったオイルボトルをみんなで分けなくてはならない場面があり、子どもたち自身に決めさせたところ、グループによっては「譲り合う」ことをしており、こちらも良い学びだったと感じた。



混ぜたものに光を当ててみよう！



よく見てね、今度はみんなが作る番だよ

### 元総社少年教室(探求・ふれあい講座 第4弾オリジナルふくろう図鑑を作ろう)

#### (1) ねらい

- ①生き物の仕組みについて感じる不思議を引き出し、その理由を考え、実際にふれあい検証することで、生態への理解を深める。
- ②生き物とのふれあいを通してストレスを軽減し、心を癒す。
- ③動物が生きるための自然環境を整えることについて学ぶ。
- ③学年や学校を越えた交流を通して、コミュニケーション能力を向上させる。

#### (2) 対象等

元総社地区在住の小学生

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/6(土) 10:00~11:30	探求・ふれあい講座第4弾 ~オリジナルふくろう図鑑を作ろう~	講義 実習	講師:あかぎふくろう一家 川島 志保 協力者:あかぎふくろう一家 松本 野乃花	6

#### (4) 評価と反省

講師の方から「図鑑とは何だろう？」の問いかけから始めることにより、今日はこういったものを作っていくのが理解しやすかったと思う。参加した子どもの多くがフクロウを実際に見た事がなかったため、本物を興味津々に見たり、疑問に思うことを講師に色々と質問していた。生き物は実際にふれあうことで得るものが多いと感じた。



背の高さは何センチかな？



実際に重さを測ってみよう！

### 学習支援・体験授業「SUPER寺子屋」

#### (1) ねらい

- ①地域の中학생に対する学習支援や居場所づくりを行う。
- ②体験学習を実施し、学習意欲を高める。
- ③大学生が事業を企画立案し実施することで、学生自身の地域貢献及び成長の機会とする。

#### (2) 対象等

対象：元総社地区在住の中學生

延べ参加者数：13名（うち、学習支援と体験学習の両方参加は8名）

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/9（水） ①14時～17時 ②17時～19時	①学習支援（自習中心） ②体験学習 ・ぶるぶる石鹼作り ・組みひも作り	学習 体験	地域寺子屋のサポーター（大学生）と指導者（元教員）	13

#### (4) 評価と反省

地域寺子屋のサポーターである大学生が企画運営の中心となり、学習支援と体験学習の二部制で開催した。昨年度、コロナ禍の影響もあり集客に苦労した経験から、今年度は1日だけの開催とし（昨年度までは3日間）、地域寺子屋の参加者に声をかけ13名で開催した。（体験学習参加者はその内の8名）

生徒たちはゼラチンの特性を学んだ後、自由に色水を作り自分だけの石鹼を作っていた。組みひもは時間内に完成できなかったため、道具を貸し完成ま

で家で取り組んでもらった。生徒たちは談笑しながら自由に質問するなど、和気藹々とした良い雰囲気で開催できた。講師・参加者間に交流と成長の機会が生まれ、有意義な時間であった。

今年度は大学生が一人であり負担が大きく、地域寺子屋に参加する大学生の人数により開催の可否を検討した方が良いと思われる。



体験：ぷるぷる石鹸づくりの様子



体験：組みひもづくりの様子

## 8 総社公民館

### サマーチャレンジ・ウィンターチャレンジ

#### (1) ねらい

- ①年齢や学校を越えた仲間づくりを進めるとともに、コミュニケーション力の向上を図る。
- ②学校とは異なる集団学習において、自己の考えや工夫する力を育む。
- ③様々な体験を通して、興味や関心の幅を広げる。

#### (2) 対象等

対象：総社地区在住の小学生（一部、保護者同伴）

#### (3) 内容

<サマーチャレンジ>

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/29（金） 10:00～11:30	映画鑑賞 「クラッチヒッターみなみ」	鑑賞	なし	中止
2	8/2（火） 10:00～12:00	読書感想文を仕上げよう 低学年の部	実習	群馬医療福祉大学生	3
3	8/2（火） 13:30～15:30	読書感想文を仕上げよう 高学年の部	実習	群馬医療福祉大学生	11
4	8/3（水） 10:00～12:00	絵画を仕上げよう①	実習	群馬医療福祉大学生	12

5	8/4 (木) 10:00~12:00	絵画を仕上げよう②	実習	群馬医療福祉大学生	14
6	8/10 (水) 10:00~11:30	マジックショー	鑑賞 実習	吉井 学 氏 群馬医療福祉大学生	6
7	8/12 (金) 10:00~11:30	レモン電池を作ろう	実習	関東電気保安協会	8
8	8/23 (火) 10:00~11:30	こわいお話の会	鑑賞	総社読み聞かせの会	17
9	8/20 (土) 10:00~11:30	寺子屋スロー数学	実習	齊藤 斉 氏	4

#### <ウインターチャレンジ>

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/26 (月) 10:00~11:30	書初め教室 (3・5年生の部)	実習	総社書道を楽しむ会 講師 大山 清 協力者2名	10
2	12/27 (火) 10:00~11:30	書初め教室 (4・6年生の部)	実習	総社書道を楽しむ会 講師 大山 清 協力者2名	15
3	1/7 (土) 10:00~11:45	キッズエンジニア体験教室	実習	群馬トヨペット株式 会社	21

#### (4) 評価と反省

募集については、学校経由のタブレット配信によるフォーム、HP、電話、館内チラシ、図書館チラシを行ったが、出足は悪く、ほとんど定員にならなかった。サマーチャレンジ、ウインターチャレンジを通じて、定員オーバーで抽選になった講座はなかった。全員が受講できることは良いが、まだ周知がうまくいっていないと思われる。一部の教室については、参加希望者に電話連絡をし、友人に声掛けをしてもらったりした。

総社公民館としては初めて、群馬医療福祉大学生に講師を依頼した。以前に他公民館で依頼したことがあり、また大学側もボランティア活動を勧めているため、学生もすぐに集まった。講座の打合せを1回設け、後はメール、電話にて連絡を取り合った。「読書感想文を仕上げよう」「絵画を仕上げよう」両方とも夏休みの宿題のお手伝いになるため、一部除き参加者も多かった。講師の教え方も丁寧で、参加者は気持ちよく取り組んでいた。

出前講座から「マジックショー」「レモン電池を作ろう」「キッズエンジニア体験教室」を開催した。すべて当館では初めての講座で、参加者はコロナ感染による欠席もあり少なかったが、受講後のアンケートでは高評価をいただいた。「マジックショー」は参加者の目の前で実演した為か、恐らく初めての事



に驚きすぎて無言になってしまい、事務局が拍手を促す形になった。「レモン電池を作ろう」では持参したレモンが電池になり、音を鳴らしたり、電球が点いたり、実験を楽しんでいる様であった。「キッズエンジニア体験教室」では講師の群馬トヨペット株式会社スタッフの準備、フットワークが良く参加者は講座内容に満足していた。

「こわいお話の会」は地元、総社読み聞かせの会にお願いをした。これも当館では初めての講座となった。他館では夜に実施している所もあったが、暗幕を閉めて実施したため、雰囲気も出たようだ。アンケートでは「もっと怖い話がいい」との意見も多く、今後、講師と相談したい。

「寺子屋スロー数学」については、欠席もあったため2家族4名のみでの参加になってしまったが内容は非常に良いので、今後、上手く周知できるように考えたい。

「書初め教室」は毎年行っていて、講師も元教員の方で指導も丁寧、また全員のお手本を用意しており、参加者は広いスペースでマイペースで仕上げていた。冬休みの宿題でもあるため、参加者の多い講座である。

映画鑑賞「クラッチヒッターみなみ」の参加希望者が無く、中止としたが、人権映画でもあり、前橋での撮影もあり、上映会をしたかった。地元少年野球チームにも声を掛けたが、都合があり参加してもらえなかった。宣伝チラシも説明不足があったと思われる。良い映画だけに残念であった。

コロナ禍ではあったが、参加者の健康状態の確認、検温、手消毒をしてからの開催とした為、講座中、後のトラブル等は無かったようである。

どの講座についてもアンケートで満足であったとの結果を受け、今後も参加者が楽しめる企画を考えたい。

<サマーチャレンジ>



読書感想文（低学年）



読書感想文（高学年）



絵画①



絵画②



マジックショー



レモン電池を作ろう



こわいお話の会



寺子屋スロー数学

<ウィンターチャレンジ>



書初め教室 (3.5年生)



書初め教室 (4.6年生)



キッズエンジニア体験教室

## 子ども会育成指導者・インリーダー研修

### (1) ねらい

- ①子ども会育成指導者の能力向上を図るため。
- ②子ども会に所属する子ども達を子ども会のリーダーとして育成を図るため。

### (2) 対象等

対象：次年度の各単位育成会新役員及び子ども会リーダー

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	2/27(月) 19:00~20:00	・レクリエーション指導とその方法 ・KYT安全講習 (育成指導者講習)	講義	・地区子育連顧問 渡辺 純子 ・市子連役員	70
2	3/6(日) 9:00~12:00	野外活動とその方法 (育成指導者講習・インリーダー研修)	講義 実技	・地区子育連顧問 ・地区子育連役員	110

### (4) 評価と反省(今後実施予定のため、期待事項を記載)

講習を通じ、交流を深めるとともに育成指導者の能力を向上させ、その能力を日頃の育成会活動において発揮してもらいたい。また、子どもたちと保護者たちが一緒に子ども会活動に励んでほしい。

## 古墳散策・総社歴史資料館見学と秋元汁づくり体験

### (1) ねらい

- ①地区の古墳及び資料館の見学により郷土の歴史に興味を持ってもらう。
- ②秋元汁の作り方を学ぶことにより、郷土料理を知ってもらう
- ③地区内2校児童の交流を深める。

### (2) 概要

総社小及び勝山小の5・6年生を対象とし、本事業を赤城山ろく里山学校と位置付けて実施。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者	人数
1	11月下旬	「総社歴史資料館・周辺古墳の見学及び地区の郷土料理秋元汁づくり体験！」(中止)	講義 実習	総社歴史資料館説明員の会 総社地区食生活改善推進員	—

新型コロナウイルスのため中止

## 9 南橋公民館

### 子ども会リーダー講習会及び育成指導者講習会

#### (南橋地区子ども会育成会連絡協議会共催)

(1) ねらい

①今年度、新たに子ども会リーダーとして活躍が期待される小学校5・6年生を対象に、主役となって子ども会を運営できるリーダー養成の一助とする。

②子ども会を指導・援助する育成会の講習会を併せて開催し、指導者としての基本的な知識や技術を習得する。

(2) 対象等

対象：地区の小学生5・6年生と育成会役員

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/12(日) 9:30~16:00	子ども会とは、リーダーの心構え、危険予知トレーニング講習など 会場：公民館ホール	講義 実技	前橋市子ども会育成団体連絡協議会役員	中止
2	6/18(土) 9:30~13:00	テント設営を飯ごう炊さん 会場：田口町冒険遊び場	講義 実技	前橋市子ども会育成団体連絡協議会役員	中止

(4) 評価と反省

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止となり交流を図ることはできなかったが、今後は状況を見ながら、感染防止に配慮しつつ、安全に交流を持つ機会を作りたい。

### 南橋チャレンジ教室(紙に書いて作ろう! 大きな「もう一人の私」作り)

(1) ねらい

教室を開催することにより子どもが楽しく学べる機会を提供し、学校や家

庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図り、体験や学習をとおり集中力・自主性・豊かな感性を養うと同時に新たな発見や可能性を引き出すことを目的とする。

(2) 対象等

対象：地区在住の園児・小学生と保護者

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/22(日) 10:00~12:00	「紙に書いて作ろう! 大きな「もう一人の私」作り」	講義 実技	演出家・日本語講師 木村 準	9

(4) 評価と反省

園児から児童を対象とした教室であったが、保護者も一緒に参加していただいた。講師である木村準先生は、普段は専門学校で日本語を教えているが、演出家でもあるため表情が豊かで、いざ教室が始まってしまえば、やわらかい話し方、優しいまなざしで、すぐに子どもたちは先生の話聞き入っていた。

紙の等身大には、クレヨン・ペン・折り紙・色テープなどを使い、描きたい自分を自ら考え、個々色の違うクレヨンなどを使用しているため、その子どもの個性を感じることができた。今回の体験や学習をとおり、子ども達には集中力・自主性・感性を養ってもらえたと思う。今後も子ども達の新たな発見や可能性を引き出せるような教室を考えたい。



教室の様子



展示作品

## 南橘冒険遊び場

(1) ねらい

- ①子どもたちが地域の里山で学び、遊べる場所を提供する。
- ②遊びを通じた情操教育の機会を設ける。

(2) 対象等

対象：南橘地区在住の概ね小学生及びその保護者

(3) 内容



令和4年度 中止

#### (4) 評価と反省

青少年健全育成会が主催し、生涯学習奨励員が主体となって指導する本事業であるが、今年度も新型コロナウイルス感染症のまん延のため中止となった。

来年度の実施に向けて、新型コロナウイルス感染症対策として、飲食物の提供を行わないなど、安全面に配慮しながら実施できるように備えたい。また、例年の課題として雨天や猛暑などへの対応も考える必要があるため、今後の実施内容や事業の在り方を検討していきたい。

## 10 清里公民館

### キッズ・カホン講座

#### (1) ねらい

- ① 学校や家庭では体験する機会が少ない学びを公民館が提供する。
- ② カホン（箱形で楽器自体にまたがって演奏する打楽器）の演奏を通じて児童の音楽への関心を高める。
- ③ 清里生涯学習人材バンク講師の起用により地区人材バンク事業を推進する。

#### (2) 対象等

対象：清里地区在住の小学生

周知方法：清里公民館報、清里小学校にチラシの PDF データをタブレット配付依頼、清里公民館内にチラシ展示配布

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/12（日） 10:00～11:30	楽器説明を受け、カホンを作り、演奏を体験する	講義 実習	清里生涯学習人材バンク 齋藤 秀典	7

#### (4) 評価と反省

カホンの歴史を学び、段ボールを用いてカホンを作り、実演を行った。講師が用意した曲に合わせリズムを奏で、音楽に親しんだ。保護者も4人見学しており、講師の誘導で1人の保護者は子供と一緒に参加した。講師は作り方のコツを教えるだけで、手伝わず見守ることにより、子供たちの柔軟な思考に任せ豊かな発想を引き出していた。また、机でなく床の上で行ったため、他者の所へすぐに移動でき、一緒に学習することにより協調性が育まれたことが良かった。

た。清里生涯学習人材バンクも活用でき、継続的に実施していく価値のある良い企画となった。



カホンのたたき方の練習



曲に合わせてカホンを演奏

## 夏休み教室

### (1) ねらい

- ①参加者が学校や国、世代を越えて交流することによって社会性と地域愛を育む機会とする。
- ②体験活動を通して、参加者の興味や関心の幅を広げ、学習内容に応じたさまざまなスキルアップを図る。
- ③学びの提供側に青少年を活用し、自己有用感を高める機会を提供する。
- ④清里生涯学習人材バンク講師の起用により地区人材バンク事業を推進する。

### (2) 対象等

対象：清里地区在住の小学生等

周知方法：清里公民館報、清里小学校にチラシの PDF データをタブレット配付依頼、清里公民館内にチラシ展示配布

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/26(火) 9:00~11:00	プログラミング体験/ゲームを作って楽しもう!①	実習	清里生涯学習人材バンク 指導員 吉岡 賢治 補助者 前橋西高等学校 コンピュータ科学部	4
2	7/29(金) 10:00~11:40	水辺の安全講座/水難事故から身を守ろう 現役消防士が伝授する極意! ういてまて!	講義 実習	前橋市役所自主研究グループ職員	2
3	8/2(火) 9:00~11:00	プログラミング体験/ゲームを作って楽しもう!②	実習	清里生涯学習人材バンク 指導員 吉岡 賢治 補助者 前橋西高等学校 コンピュータ科学部	4

4	8/10 (水) 9:00~11:00	高校生ティーチャー講座/ 宿題の書道を公民館で仕上げよう！	実習	前橋西高等学校書道部	9
5	8/23 (火) 9:00~11:00	高校生ティーチャー講座/ 宿題の絵を公民館で仕上げよう！	実習	前橋西高等学校美術部	9
6	8/24 (水) 10:00~11:00	夏休みアニメ上映会！（イソップ物語：木こりと金のおの他3話）	鑑賞		30

#### (4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で密集を避けるため人数を絞って全6回企画した。参加者数は延べ58人となった。プログラミング体験は、ゲーム作りを通して楽しみながら学べる点が好評である。高校生ティーチャー講座は、夏休みの宿題の対策に繋がる毎年人気の教室であり、各部員は児童に一人ずつ声を掛けて回り、丁寧に教えている姿が印象的であった。教える側も指導を通じて自分自身を研鑽できたものと考えており、世代を超えての交流により社会性を育むよい機会となった。ういてまで！は、水難事故から身を守るというテーマだが、現役消防士の自主研究グループによる工夫を凝らした内容で、大人でも事故が起きた際の知識を得ることが出来て有意義な内容であった。



完成後はゲームの動きを確認



簡易プールで背浮きを体験



感染防止対策のため、ホールで開催



お手本を見ながら、皆チャレンジ！



色塗りのポイントを説明



上映中の様子

## 清里公民館インターンシップ

### (1) ねらい

- ①高校生に対し、公民館での実践的な就業体験の機会を提供する。
- ②高校生が、将来に向けて職業意識の向上及び公民館を身近に感じることで、地域に密着した公民館活動への理解促進、ひいては市政への理解を促進する。
- ③高校と公民館が連携することにより、地域交流を図るとともに、公民館活動の魅力を積極的に発信する。

### (2) 対象等

対象：群馬県立前橋西高等学校の生徒

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	人数
1	7/27 (水) ~7/29 (金) 3日間 9:00~16:00	・前橋市とは (講義) ・各種講座の手伝い ・施設見学 ・事務補助 ・成果発表	講義 実習	1
2	8/2 (火) ~8/4 (木) 3日間 9:00~16:00	・前橋市とは (講義) ・各種講座の手伝い ・施設見学 ・事務補助 ・成果発表	講義 実習	1
3	8/8 (月) ~8/10 (水) 3日間 9:00~16:00	・前橋市とは (講義) ・各種講座の手伝い ・施設見学 ・事務補助 ・成果発表	講義 実習	1

### (4) 評価と反省

群馬県立前橋西高等学校との連携事業で、引き続き、「公民館活動及び市政に関心があり、インターンシップにおける実習を積極的に行う意思がある学生」を対象に実施した。(2年目の実施) 同校は公務員への就職希望者が多く、

将来に向けた職業観の醸成と貴重な体験の場となったと感じた。

希望した学生は、積極的に公民館事業の手伝いや講座で必要な案内版などを作成してくれ、ほんの一部ではあるが公務員の業務を知り進路選択の参考となったという意見もあった。学校からもぜひ引き続き実施してほしいと要望もあった。多くの学生を受け入れることは難しいが、地区内の学校との良い連携事業ができたと感じた。

## 1 1 永明公民館

### 夏休み子どもステーション

#### (1) ねらい

- ①夏休み中に子どもたちが学ぶ機会を設け、地域の子も達が自ら学ぶ姿勢を身に付けること。
- ②体験学習を通じて、子どもの主体性やコミュニケーション力の向上を図る。  
また、プログラミングやモノづくり等の体験を通じ、論理的思考・アイデア実現力等の向上を図る。
- ③公民館利用団体や地域の団体を講師にすることで知の循環を図る。また、地元企業を講師にすることで、地域資源の活用を図る。

#### (2) 対象者

前橋市内在住の小学生を対象に実施。

延べ出席者数：137人（開設日 夏休み中の12日間）

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学年	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	7/21(木) 9:30～12:00 13:30～16:00	お料理教室① ～いっしょに作ろう編～	1～3 保護者	実習	永明地区食生活改善推進員会	—
2	7/28(木) 9:30～12:00 13:30～16:00	お料理教室② ～一人でチャレンジ編～	4～6			—
3	8/4(木) 9:30～12:00 13:30～16:00	お料理教室③ ～親子でチャレンジ編～	1～6 保 護者			—



4	7/26(火)、 8/2(火)、 8/9(火) 11:00～12:00	ダンスにちょうせん！	3～6	実習	DANCE STUDIO TRIGGER	12
5	8/16(火)、 8/17(水) 9:30～11:30	宿題をしあげよう！ 色ぬり教室	1～6	実習	永明水彩画クラブ	32
6	8/19(金) 13:30～16:00	本物のふくろうに取材！ 永明子ども新聞を作ろう	1～6	実習	あかぎふくろう一 家 上毛新聞社	19
7	8/22(月) 10:00～12:00	プログラミング教室 ～初級編～	1～2程 度	実習	(株)ジーシーシー スタッフ	18
8	8/22(月) 13:30～15:30	プログラミング教室 ～中級編～	3～4程 度			18
9	8/24(水) 10:00～12:00	プログラミング教室 ～上級編～	5～6程 度			19
10	8/23(月) 19:00～20:15	真夏の夜のこわ～いお話し会	1～6 保護者	講座	駒形読み聞かせの 会	19

#### (4) 評価と反省

フォーム申込みにしたことによる一番の課題であった抽選結果通知の方法は、各学校への依頼による封書での通知で解決することが出来た。昨年はメールで対応したが、複数当選を周知するメールは講座の数×3＋兄弟分作成する必要があり複数人でのチェックも難しいことからミスを招きかねず、また申込者も、どの講座に当選したのか分かりづらいというデメリットがあった。封書での通知について、アンケートでも分かりやすいとの評価があったため、来年度も継続したい。

講座としては、ここ2年間ずっと中止となっていた料理教室を今年こそはと設定し、想定以上の申込みですべての回の開催を午前午後の2回に変更対応したが、今回も新型コロナウイルス感染症の関係で中止となってしまった。他の講座に参加した子どもや保護者からは、料理教室の中止が残念だったという意見が多く寄せられたため、来年こそは開催したい。

毎年開催している色ぬり教室は、前年と同様に始める前に色の塗り方を講師に説明してもらい開催。会場が変わったことで、水彩パレットやバケツを洗う場所が問題となったため、翌年開催時には再度方法を検討する必要がある。プログラミング教室は、昨年開催した2回では実力差が感じられたため、講師

と相談し3回に変更。対象学年はあくまで参考とし、学年に関係なく実力で参加できるように変更した。上級編に1～4年生の参加があり不安であったが、いずれの子も躓くことなく参加していたのが印象的だった。こわいお話会は昨年度 Zoom で開催したが、今年度は3年ぶりに対面での開催となった。音を使った演出は、コロナ前には行っていなかったが、昨年のオンライン開催で効果的であったことから、今年度も音を使った演出を行った。今後はハイブリッドでの開催も視野に入れ検討したい。

今年初めて3回連続講座のダンスを開催し、最終回のダンス発表の様子は動画編集したものを参加者向けに Y o u t u b e 限定公開した。ブレイクダンスであることを記載したチラシを作成していたが、ヒップホップダンス等のダンスだと思って参加した人が多かったようなので、チラシ作成の際にはもう少し分かりやすいように記載するよう注意したい。

同じく今年初めて開催したふくろうの新聞づくり講座では、想定よりも段取りがうまくいかず、会場に目が行き届かない部分が多々あった。もう少し余裕を持った開催内容となるよう、今後講座を行う時には気を付けたい。

今回は、プログラミングおよびふくろうの新聞づくり講座開催時のボランティア学生を、2年ぶりに募集して開催した。どちらの講座もボランティア学生が参加することで、講師の手が足りない部分を補うことが出来たと思う。参加した学生からも、また参加したい、子どもとのかかわりで新たな発見があったなどの意見があったため、来年度以降も積極的にボランティア学生への依頼をしていきたい。



ダンスにちょうせん！



色ぬり教室



永明子ども新聞を作ろう



プログラミング初級



こわ〜いお話会

## 中学生向け講座

### (1) ねらい

- ①夏休み中に子どもたちが学ぶ機会を設け、地域の子ども達が自ら学ぶ姿勢を身に付けること。
- ②体験学習を通じて、子どもの主体性やコミュニケーション力の向上を図る。

### (2) 対象者

前橋市内在住の中学生を対象に実施。

延べ出席者数 6 人

### (3) 内 容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師 (敬称略)	人数
1	7/26(火)、 8/2(火)、 8/9(火) 13:30~14:30	プロダンサーに学ぶ Dance レッスン	実習	DANCE STUDIO TRIGGER	6

### (4) 評価と反省

初めて開催する講座の上 3 回講座であったことと、中学生向けであることから、人数が集まるか不安だったが、定員には満たないものの意欲的な子ども達が集まってくれた。ブレイクダンス以外の経験者と、全くの初心者が集まっ

たが、2日目の時点で全員がついていけており、講師も驚いている様子だった。最終日の発表では、完成度の高い仕上がりで発表できていたと思う。参加した子どもからは、発表まで持っていったことに対する安堵や良かったというような意見があったことから、ある程度の達成感を感じさせることが出来たのではないかと思う。

ただし、参加した子ども向けのアンケートで、「思っていたのと違ったけど、よかった」が100%だったため、チラシにブレイクダンスであることの明記が漏れてしまったことで、期待とは違う講座になってしまったことが申し訳なかった。次回開催する際には、チラシの記載を精査し、周知内容に間違いや勘違いさせるような記載がないかよく確認することとしたい。



練習の様子

## 冬の子どもステーション

### (1) ねらい

- ① 子どもたちが学ぶ機会を設け、地域の子ども達が自ら学ぶ姿勢を身に付けること。
- ② 体験学習を通じて、子どもの主体性やコミュニケーション力の向上を図る。
- ③ 子ども達が身近にある自然に興味を持ち、面白さと大切さを知ること
- ④ 永明公民館での活動に参加することで、地域活動に興味を持ってもらうこと。

### (2) 対象者

前橋市内在住の小学生を対象に実施。延べ出席者数 28 人

### (3) 内 容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学年	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	1/14(土) 10:30～12:20	永明公民館に移動プラネタリウムがやってくる！	1～6	講座	ぐんまこどもの国児童会館 公益財団法人群馬県児童健全育成事業団 育成支援課 移動児童館	28

#### (4) 評価と反省

ぐんまこどもの国児童会館の事業募集に申込み、開催が決定。本来の定員は20名ほどだが、公民館の部屋利用に合わせて10名定員での開催となった。年明け直ぐの開催であったため、思ったよりも申込みがなく定員割れしてしまったことがとても残念だった。当日、申込者と同伴で未就学児3名程が参加したが、いずれの回も集中して講師の話を聞いており、アンケート結果も好意的な意見がほとんどであった。しかし、年齢差があったこともあり、内容が難しかったという子どもと簡単だったという子どもに分かれていた。

保護者のアンケートでは、申し込んだきっかけの半分以上が保護者からの希望であり、今回のような学習のきっかけとなる講座を開催してほしいとの話があったため、今後は理科的な講座の開催を検討したい。



移動プラネタリウム外観



プラネタリウム内の様子

## 12 城南公民館

### 城南音楽物語10 ～ヘンゼルとグレーテル～

#### ワークショップ「バイオリンとビオラを聞きくらべてみよう」

##### (1) ねらい

学校や学年の異なった仲間との学校外活動に機会を提供し、仲間づくりを図る。また、下記の目的を持って開催する。

- ① プロの演奏家によるコンサートを通じて、子供の可能性を発見する機会とする。
- ② 音楽と朗読を生で聴くことにより想像力を育む。
- ③ 弦楽器を直接見て生演奏を聴きながら、プロの演奏家からオーケストラの学ぶ体験することにより、多岐にわたる価値観を培うことができる。

##### (2) 対象等

対象：小学校1～6年生、中学校1～3年生、保護者と未就学の弟妹も可

##### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
---	-------	---------	------	-------------	----



1	7/18 (月・祝) 10:30~12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオリン、ビオラ、ピアノの演奏、朗読と大きな紙芝居で「ヘンゼルとグレーテル」を鑑賞。</li> <li>・ワークショップでは、「バイオリンとビオラの違いを知る体験」をする。</li> </ul>	演奏 観賞 実演	群馬交響楽団 元楽団員 井桁 正樹 ピアニスト 峰岸 小織 朗読・イラスト 田中 美貴子	76
---	---------------------------	--	----------------	--	----

#### (4) 評価と反省

本シリーズは回を重ね10回目の開催となった。今回もシナリオと紙芝居のイラストは城南公民館のためのオリジナル作品である。

第一部の音楽物語「ヘンゼルとグレーテル」では40分という長時間になったためか集中を切らす子どもがいたが、多くの子ども達が熱心に講師の演奏に集中していた。このシリーズでは対象児童生徒と保護者を分けて席を設けており、子ども自身の集中力を引き出せている。第二部のワークショップでも先生の話をしっかり受け止めて鑑賞してくれたことがアンケートからも読み取れた。子どもの感性と能力の高さを感じる機会でもあった。

会場では新型コロナウイルス感染予防のため、その対策を講じた。



◎講師の演奏の様子



◎会場の様子



◎第一部『ヘンゼルとグレーテル』の様子



◎第二部『ワークショップの様子』

## 城南音楽物語11 ～ピーターとおおかみ～

### ワークショップ「リズムってなあに」

#### (1) ねらい

学校や学年の異なった仲間との学校外活動に機会を提供し、仲間づくりを図る。また、下記の目的を持って開催する。

- ①プロの演奏家によるコンサートを通じて、子供の可能性を発見する機会とする。
- ②音楽と朗読を生で聴くことにより想像力を育む。
- ③リズムと世界の音楽とのつながりについてプロの演奏家から分かりやすく学ぶことにより、多岐にわたる価値観を培うことができる。

#### (2) 対象等

対象：小学校1～6年生、中学校1～3年生、保護者と未就学の弟妹も可

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/26（土） 10:30～12:00	・バイオリン、ビオラ、ピアノの演奏、朗読と大きな紙芝居で「ピーターとおおかみ」を鑑賞。 ・ワークショップでは、リズムについて、考え体験しながら、リズムと世界の音楽とのつながりについて学ぶ。	演奏 観賞 実演	群馬交響楽団 元楽団員 井桁 正樹 ピアニスト 峰岸 小織 朗読・イラスト 田中 美貴子	27

#### (4) 評価と反省

本シリーズは回を重ね11回目の開催となった。今回の作品「ピーターとおおかみ」は音楽物語2で行ったもののリバイバル版であった。

第一部の音楽物語「ピーターとおおかみ」では40分という長時間になったが子どもは熱心に講師の演奏や大紙芝居に集中していた。このシリーズでは対象児童生徒と保護者の席を分けて設けており、子ども自身の集中力を引き出すことも目的としている。第二部のワークショップでは子ども達にもナットレンチをトンカチで叩きリズムをとらせるなど参加者にも体験できる内容であったため、参加した子ども達からとったアンケートには演奏会を楽しめたという回答であった。

会場では新型コロナウイルス感染予防のため、その対策を講じた。



◎講師の演奏の様子



◎会場の様子



◎第一部『ピーターとおおかみ』の様子



◎第二部『ワークショップの様子』



◎第二部『ワークショップ』参加者の様子



◎第二部『ワークショップ』参加者の様子

## 1 3 大胡公民館

### 夏休みチャレンジ教室

#### (1) ねらい

- ①地域における異年齢の子どもとの交流を図り、人と関わる喜びを育む。
- ②体験学習を通じて、子どもたちの興味・関心を広げ、主体的に考える力や表現力を育む。
- ③ものづくりを通して、自ら考え自らつくりあげることによって自己肯定感を

高める。

- ④親子で食育を学ぶことで、「食」への関心を高め、食の大切さを理解するきっかけとする。

(2) 対象等

対象：大胡地区の小学生

周知方法：大胡地区内の小学校（3校）にチラシをタブレット配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/27(水) 9:30~11:30	サイエンス教室 ・スライム作り ・スーパーボール作り	実習	NPO 法人教育支援 協会北関東	13
2	8/3(水) 9:30~11:30	木工教室 ・黒板作り ・黒板消し作り	実習	厚生労働省 ものづくりマイスタ ー 星野 弘	13
3	8/20(土) 10:00~11:30	親子プログラミング 教室 ・タブレットを使用 したプログラミング	実習	(株)ベイスシア電器 ドコモショップベイ シア前橋モール店ス タッフ	児童 8 保護者 6 計 14
4	8/23(火) 10:00~12:00	おやこの食育教室 ・食育を学ぶ ・調理実習	実習	大胡地区食生活 改善推進委員会	中止

(4) 評価と反省

「サイエンス教室」では、当初スライムのみ作る予定であったが、講師との打合せの中で、同じような材料でスーパーボールも作成可能ということで追加することとした。作成はスライムよりも少し難しかったようであるが、楽しかったという意見も多く、子どもたちの体験の幅を広げることができた。今回は遊ぶ側から作る側として、子どもたち自身が自ら作ることで、どうやったらできるのかを考え、完成までをいろいろ想像しながら取り組める学習機会を提供できた。また、作る過程で新しい発見や気づき、作る楽しさ等を実感できたことが講座の様子やアンケート結果から感じ取れた。

「木工教室」では、普段ノコギリやカナヅチを使う機会が少ない中で、講師にそれらの道具を使用して作品が完成するよう工夫いただいた。子どもたちは、慣れないノコギリで木を切ったり、曲がった釘を何度も抜いては打ち直したりと苦戦していたが、あきらめることなく何度もチャレンジしていた。結果として、道具を使えたことへの自信、またそれらの道具を使用して黒板を作り上げたことへの自信につなげられる講座となった。

「親子プログラミング教室」では、実際にタブレットを操作しながらプログラミングを学ぶことで、わからない点を講師に聞きながら進めること

ができ、全員が同じ課題をできた段階で次へ進むという学習方法も非常に効果的であった。また、自由に動かすプログラミングでは、子どもたちがどうやって動かすか、動かしたいかを自分自身で考えるものであったため、想像力や表現力を高めるきっかけとなり、最後に自分でプログラミングしたものをみんなの前で発表することで、プログラミングの学びを自分の中に落とし込むことができたのではないかと感じた。

「おやこの食育教室」については、新型コロナウイルスの感染急拡大に伴い、8月中は講師である大胡地区食生活改善推進員の活動が一時休止となってしまったため、中止とした。

全体を通して、開催した全講座で期待していた定員に達しなかったことから、内容の見直しを行い次年度に向けて検討を行うこととしたい。



「サイエンス」スライムできるかな？！



「木工」のこぎりに挑戦中！



「木工」黒板完成！絵も上手です！



「プログラミング」考えながら進めています。

## 季節の星空観察(赤城山ろく里山学校)

### (1) ねらい

- ①自然豊かな赤城山ろくでの体験活動を通して、地域を知り愛着の心を育む。
- ②自然体験活動を異年齢の子どもや地域団体が共同で行うことで、世代・地域間交流の推進を図る。
- ③地域団体の協力により、地域で子どもを育てる機運の醸成を図る。



## (2) 対象等

対象：大胡地区の小学生とその保護者

周知方法：大胡地区内の小学校（3校）にチラシをタブレット配付

## (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/14（水） 18:30～19:30	「季節の星空観察」 ・天体解説、天体望遠鏡による星空観望	体験	前橋市児童文化センター職員、子育連、VYS、青少推	児童 12 未就学 6 保護者 13 計 31

## (4) 評価と反省

「季節の星空観察」は、前橋市児童文化センターの全面的な支援と地元のおおごっ子育成団体連合会、大胡VYS、大胡地区青少年育成推進委員会の協力により実施することができた。開催前から協力団体の役員さんから開催可否や日程等を聞かれるほど、大胡地区にはかかせない冬の事業であると感じた。

天体望遠鏡による星空観望では、雲もなく観望しやすい状況の中、実際に星や星座を見ながら解説を聞くことで、子どもたちにもわかりやすく、天体等への知識を深めることができた。また、講師の解説に対し、子どもたちが積極的に質問している様子から好奇心旺盛さが感じられた。アンケート結果からは、赤城山のふもと（大胡）で見る星空について、ほとんどの子どもたちが「とてもいいなと思った」と回答していることから、地域の良さに気づく体験を提供することができた。



天体望遠鏡による星空観望①



天体望遠鏡による星空観望②

## 14 宮城公民館

### 夏休みチャレンジ教室

#### (1) ねらい

- ①体験学習を通して、子どもたちの創意工夫する力を養う。
- ②異学年交流をし、社会性を身につける。

③地元講師による学びの還元を図る。

(2) 対象等

対象：地区内の小学生

(3) 内 容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師(敬称略)	人数
1	7/28(木) 19:00~20:00	おはなし会 「夜のこわいおはなし会」	読み聞かせ	読み聞かせグループ むぎの会	33
2	8/1(月) 14:00~16:00	日本画体験教室 「染料を塗った和紙でランプシェードを作る」	実習	地域出身 日本画家 須藤和之	33
3	8/3(水) 14:00~16:00	工作教室 「作ってあそぼう! すごく飛ぶブーメラン」	実習	地元講師 三橋明彦	26

(4) 評価と反省

子ども達にとって夏休みの特別な思い出になればと思い、夜の怖いお話会を初開催した。講師にとっても「怖い」がテーマの読み聞かせは初めてであったが、プログラム構成や効果音、会場の雰囲気作り等、細かな工夫をしていただき大人でも恐怖を感じ楽しめる内容となった。子ども達はお話が始まると真剣に聞き入り、途中で保護者のところに駆け寄る姿も見られたが、最後には「おぼけなんてないさ」を合唱し、怖さを残さず明るく楽しい雰囲気で講座を終了した。

毎年依頼している地元講師は講座の企画にも好意的であり、宮城出身の日本画家によるランプシェードの講座では、普段なかなか触れられない上質な和紙や金箔を使用し素敵な作品が完成した。また、ブーメラン作りでは、子ども達の好奇心を刺激する内容で、自然と異学年同士の交流が生まれ参加者から好評であった。



夜のこわいおはなし



ガイコツでお出迎え



ランプシェード作り  
和紙に金箔を飾る様子



ブーメラン作り  
自分の好きな材料を  
選ぶ様子

### 親子でしめ縄かざりを作ろう

#### (1) ねらい

- ①体験学習を通して、子どもたちの創意工夫する力を養う。
- ②季節の伝統行事を学ぶ機会とする。
- ③地元講師による学びの還元を図る。

#### (2) 対象等

対象：小・中学生と保護者

#### (3) 内 容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	11/26（土） 10：00～12：00	しめ縄の意味やもち米のできるまでの話、しめ縄作り	講義 実習	地元講師 北爪麻衣子	子ども 10 大人 9

#### (4) 評価と反省

本講座は今年で3年目となり、今回から中学生を対象に含めたが、中学生からの申し込みは無かった。この時期は学校や地域でもしめ縄作りが行われているためか、地元からの申込者は少なかった。講座では地元の米農家である講師より、前半に食育やしめ縄の由来などのお話があり、後半でしめ縄飾りを作成した。全員が同じ材料で作ったしめ縄であるが、飾り付けの位置やしめ縄の向きで表情が異なり、どれも素晴らしい作品となった。



しめ縄の土台を編む



完成したしめ縄飾り

### eスポーツ体験講座～魔法のような最先端スポーツ HADO [ハドー]

(1) ねらい

- ①宮城地区子ども会育成団体連絡協議会と共催連携して地域共生を進める。
- ②年齢や性別、障害等に関係なく、誰もが参加できる機会を提供し、地域コミュニティの活性化を図る。
- ③最先端のスポーツを体験することで、ICT技術の活用に興味を持ってもらう。
- ④異学年交流をし、協調性や思考力を身につける。

(2) 対象等

対象：地区内の小学生と保護者

(3) 内 容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	12/11（日） 14：00～17：00	eスポーツの体験	実習	(株)コシダカ、アク エル前橋営業部エ リアマネージャー 飯塚圭介	子ども 40 大人 20

(4) 評価と反省

地区子育連と共催で実施したところ、多くの申込みがありeスポーツへの関心の高さがうかがえた。参加者が多いことで対戦までの待ち時間が長くなるため、控室において子育連役員主導でバルーンアートや昔遊び等のコーナーを設置し参加者が飽きない工夫をした。参加者は頭と腕に装置を付けてHADOを体験したが、BGMやモニター映像の効果で異空間にいるような面白さから、子どもも大人もみんな夢中になって対戦していた。身近な公民館でのeスポーツ体験を通じ、これからの時代必要とされるデジタルの活用に興味を持ってもらえたと感じた。



eスポーツ体験講座の様子



装置を付けて対戦している様子  
(モニターの映像)

## 15 粕川公民館

(1) ねらい

- ①地域における児童の間で交流を図り、人と関わることの大切さを学び協調性を育む。
- ②染料のインド茜を使い自然の持つ可能性や驚異を感じるとともに、染色

技術、日本古来の色について関心を促す。

③防災意識の高まりから、起震車による実際の地震体験を基に自らの身を守る方法について学ぶ。

④拡張現実（AR）技術を活用した未来型スポーツ「HADO」の体験。

また、保護者にはデジタル社会に潜む危険性についても理解を深めてもらう。

⑤デジタル社会における新たな創造のカタチを、「プログラミング」という手法を通して体験し学ぶ。

⑥地元学習グループを講師に活用することで、地域交流を図り、地域のつながりをつくる。

## (2) 対象等

対象：粕川地区在住の小学生

## (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/25（土） 10:00～12:00	はじめての草木染め	体験	粕川公民館職員	14
2	7/28（木） 10:00～11:30	心を育むパステルアート	体験	坂本 ゆきえ 青木 圭子	11
3	8/19（金） 10:00～11:00	防災教室	講義 体験	防災危機管理課	中止
4	9/3（土） 10:00～11:30	未来型スポーツ（HADO）を 楽しもう 子育て支援事業共催	講義	青少年課 藤井指導主事 恩田指導主事	25
	9/11（日） 10:00～12:00	未来型スポーツ（HADO）を 楽しもう 子育て支援事業共催	体験	株式会社コシダカ アクエル前橋営業部 飯塚 圭介	27
5	12/11（日） 10:00～12:00	プログラミング📖デビュー	実習	NPO教育支援協会 北関東 真塩 ひとみ	中止
6	1/5（木） 9:30～11:30	書初め教室	実習	膳書道会	13

## (4) 評価と反省

草木染めは、粕川地区子ども会育成連絡協議会との合同企画として実施した。時間の制約から煮染め液は事前に用意したが、染料から煮染め液を作る工程も体験できれば良かったと思う。染色で生地に模様を作る「絞り」は、参加者の個性が良く出ていた。煮染めや媒染作業の間、粕川地区子育て連の役員によるクイズ・なぞなぞや簡単な体操でサポートしてもらい、スムーズな講座運営が図



れた。

心を育むパステルアートでは、自分の手形をじっくり観察して動物やキャラクターに見立て、パステルを器用に使い自由な発想で作品を創作した。仕上がった作品は、ジグソーパズルとして活用できる点も良かった。

未来型スポーツ「HADO」は、参加者にとって新鮮な体験となった。ディスプレイを装着しての動作に最初は戸惑っていたがすぐに慣れ、プレーに没入していた。ただ観戦はモニターを通して行うため、プレーヤーと観戦者の一体感を醸成することが難しいように感じた。

書き初め教室は、地元講師による丁寧な指導で参加者は皆納得のいく作品に仕上がった。大人も子供も皆が忙しく生活する中で、ゆっくり静かに時間をかけ書に向き合うことの大切さ、作品を完成させる達成感を実感でき地域の異世代間交流も深めることができる本講座は、今後も継続していきたいと考える。

なお、「防災教室」、「プログラミングデビュー」は新型コロナウイルスの影響を考慮し中止とした。



染め上がったハンカチを手にパチリ



先生の的確な指導でレベルアップ



ARスポーツはモニターを通して観戦します。そこが今までと違うところ！

## 16 富士見公民館

### 小学生バレーボール教室

#### (1) ねらい

- ①学校や学年が異なる集団の中で、相互の交流や仲間作りを図る。
- ②地域住民との交流を深め、郷土愛を育む。
- ③スポーツ体験を通して広い視野や自主性を養い、積極性や豊かな感性を身に付ける。

#### (2) 対象等

対象：市内の小学1年生～6年生

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/11(土)9:30～11:30				11
2	6/18(土)9:30～11:30	ストレッチ	講義 実技	富士見町体育協会 (バレーボール 連盟)・スポーツ 推進委員	14
3	6/25(土)9:30～11:30	ボールに慣れる アンダーパス			11
4	7/2(土)9:30～11:30	サーブの練習 ミニ試合			15

#### (4) 評価と反省

コロナウイルスの感染状況をみながら、例年どおり6月から開催することが出来ましたが、猛暑日が続いたさなかの体育館であり、熱中症とコロナ感染対策の注意が必要であった。実施時期については他の時期に検討する必要があると思う。

定員を例年の半分の15名に減らし、時間も30分短縮して2時間とした。また、4回の連続講座を実施した。

参加者は低学年が多かったため、ミニ試合は、軽くて柔らかめのボールでワンバウンドルールとして行い、競技の楽しさを体験してもらうことに重点を置いて実施した。



指導者と共に



サーブの練習

## 小学生抹茶体験教室

### (1) ねらい

- ①茶道文化や歴史にふれ、豊かな感性を身に付ける。
- ②他校の児童と交流を図り、仲間づくりを行う。

### (2) 対象等

対象：富士見地区在住の小学生（4年生以上）

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/26（日） 13:00～15:00	講義（茶道って何？） クイズ（茶席から11種の動物を探せ！） 体験（抹茶を点てて飲む）	講義 体験	茶道学習団体 竹風会	7

### (4) 評価と反省

茶器は消毒したものを人数分用意し、新型コロナウイルスの感染防止対策を図った。

講師から茶道には流派によっていろいろな作法があるが、お客をもてなす心が一番大事で、掛軸や花瓶、道具に描かれた動植物もおもてなしのひとつであるとのことでした。また、熱いうちに抹茶を素早く点てるのは難しく、少し苦かったがお菓子は美味しかったそうです。

今後は対象を中学生にも広げて実施したい。



熱いので慎重に



点てる時も飲むときも姿勢は正しく

## 小学生の陶芸教室

### (1) ねらい

- ①陶芸の入口を体験する。
- ②創作の楽しさを実感する。
- ③自作の器を使う喜びを知る。
- ④物を大切に扱う心を学ぶ。
- ⑤学校や学年が異なる集団の中で相互の交流を図る。

### (2) 対象等

対象：富士見地区在住の小学生（4年生以上）

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/24 (日) 13:30~15:30	板状の粘土からカップを作る 粘土をこねて好きなものを作る	体験	一草窯 三東 宗二郎	12
2	8/7 (日) 13:30~15:30				

### (4) 評価と反省

当初は各自で粘土をこねてカップを作る予定でしたが、小学生では時間内に仕上げるのは難しいのではと、板状の粘土と円筒の型を使って作成したことで全員が時間内にカップを作ることができた。また、各自で考えた人形や動物など自由な創作を楽しむことができた。

今後は学習時間を延ばし、各自で粘土をこねる。ロクロを使うなどの時間を作りたい。



型を使ってカップ作り



ピカチュウかな

## 星空観察(赤城山ろく里山学校)

### (1) ねらい

地区内の小学生とその保護者を対象に、富士見の豊かな自然を体感し、郷土愛を育みことを目指す。

### (2) 対象等

対象：富士見地区内の小学生（4年生以上）とその保護者

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/ ( ) 18:30~19:30	天体解説 天体望遠鏡による 星空観望	体験	前橋市児童文化センター職員	中止

## ふじみフレンドシップキャンプ(赤城山ろく里山学校)

### (1) ねらい

①中学へ進学する前に他校の児童と交流を図り仲間づくりを行う。

- ②様々な自然体験プログラムを体験させることにより地域の自然を見直す。  
 ③「生きる力」「社会性」の育成に資する。

(2) 対象等

対象：富士見地区内の小学校5・6年生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/30 (土) ~ 7/31 (日)	アイスブレイク・グループ活動・ファイヤー薪組み・キャンプファイヤー・カッター漕ぎ・野外炊事・すいか割り	実習	富士見VYS	中止
2	10/15 (土) ~ 10/16 (日)	アイスブレイク・グループ活動・キャンプファイヤー・野外炊事・富士見かるた取り	実習	富士見VYS	中止